

2019年度第1四半期 決算説明資料



2019年7月31日

M MITSUI E&S

三井E&Sホールディングス

<p>19年度1Q 決算概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 受注高 1,026 億円 (前年同期比 ↓) ◆ 売上高 1,601 億円 (前年同期比 ↑) ◆ 経常利益 40 億円 (前年同期比 ↑)
<p>2019年度 見通し</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 受注高 8,000～10,000 億円 (前回発表比 →) ◆ 売上高 8,400 億円 (前回発表比 →) ◆ 経常利益 170 億円 (前回発表比 →)
<p>損失対象の 海外石炭火力発電所 土木建築工事について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 為替の影響により外貨コストが押し下げられ、工事損益にプラスの影響 ◆ 主にCW管関連工事が進捗

✓ 事業再生計画の各施策については開示可能になり次第、随時発表予定

(単位：億円)

	18年度1Q	19年度1Q	増減
受注高	1,346	1,026	▲320
売上高	1,529	1,601	+72
営業利益	11	22	+11
(営業利益率)	(0.7%)	(1.4%)	—
経常利益	30	40	+10
(経常利益率)	(2.0%)	(2.5%)	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5	24	+19

<期中平均為替レート>

USDドル	108.16円	110.16円
-------	---------	---------

2019年度第1四半期 セグメント別決算概要

(単位：億円)

	受注高			売上高		
	18年度1Q	19年度1Q	増減	18年度1Q	19年度1Q	増減
船舶	136	92	▲44	226	230	+4
海洋 開発	300	121	▲179	469	582	+113
機械	542	548	+6	437	460	+23
エンジニア リング	234	126	▲108	222	159	▲63
その他	134	139	+5	175	171	▲4
合計	1,346	1,026	▲320	1,529	1,601	+72

2019年度第1四半期 セグメント別決算概要

(単位：億円)

	営業利益			経常利益（※参考値）		
	18年度1Q	19年度1Q	増減	18年度1Q	19年度1Q	増減
船舶	▲8	▲16	▲8	▲5	▲17	▲12
海洋 開発	14	2	▲12	25	18	▲7
機械	14	13	▲1	17	15	▲2
エンジニア リング	▲11	12	+23	▲10	10	+20
その他	2	11	+9	2	13	+11
合計	11	22	+11	30	40	+10

(※参考値) セグメント別経常利益につきましては、当社参考数値であり監査を受けたものではありません。

■ 損失対象のインドネシア石炭火力発電所土木建築工事の状況

<工事進捗状況>

- CW※管据え付け工事に向け、海中作業(浚渫、杭打ち)を遂行中
- CW管製作は順調に進行中であり、一部は現場へ搬入済み

※CW (Cooling Water)

■ 大型石炭火力発電所土木建築工事の状況

プロジェクト	地域	工事進捗率	引き渡し時期 (184Qより変更なし)
A	ベトナム	97%	2019年度
B	インドネシア	71%	2020年度
C	インドネシア	81%	2021年度

- A 工事は既にコミッショニングの段階に入っており、今年度下期に完成予定
- B 上記の通り
- C 工事は予定通り順調に進捗

(単位：億円)

	期初見通し (2019/5/10)	今回見通し (19年度)	増減
受注高	8,000～ 10,000	8,000～ 10,000	0
売上高	8,400	8,400	0
営業利益	120	120	0
経常利益	170	170	0
親会社株主に帰属する 当期純利益	30	30	0

- ※ 前提為替レート US\$ = 110円
- ※ 為替変動が営業利益に与える影響はほぼありません
- ※ 前回発表から変更はございません

(単位：億円)

	受注高	売上高	営業利益	経常利益
船舶	1,100	1,200	▲20	▲20
海洋 開発	3,000~ 5,000	3,500	80	150
機械	2,000	2,000	80	80
エンジニアリング	900	800	▲40	▲40
その他	1,000	900	20	0
合計	8,000~ 10,000	8,400	120	170

※ 前回発表から変更はございません

参考) 2019年度第1四半期 損益計算書の概要

(単位：億円)

	18年度1Q	19年度1Q	増減	
売上高	1,529	1,601	+72	MODECによるFPSO建造工事の進捗
売上総利益	139	154	+15	為替の影響による海外石炭火力発電所土木建築工事の改善
販売費及び一般管理費	128	132	+4	
営業利益	11	22	+11	
営業外収益	38	38	0	
営業外費用	19	20	+1	
経常利益	30	40	+10	
特別利益	0	0	0	
特別損失	4	4	0	
税金等調整前 四半期純利益	27	36	+9	
法人税等	16	13	▲3	
非支配株主利益	6	▲1	▲7	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5	24	+19	

参考) 2019年度第1四半期 貸借対照表の概要

(単位：億円)

	18年度末	19年度1Q	増減	
資産合計	9,991	9,994	+3	
(現金預金)	1,009	1,242	+233	主にMODECにおける建中貸付金の回収による増加
(売上債権)	2,258	2,296	+38	
(有形・無形固定資産)	3,715	3,739	+24	
負債合計	7,189	7,216	+27	
(前受金)	926	1,075	+149	主にMODECのFPSO建造工事に係る増加
(受注工事損失引当金)	610	533	▲77	海外石炭火力発電所土木建築工事の進捗に伴う減少
(有利子負債)	2,046	2,011	▲35	
純資産合計	2,802	2,778	▲24	
(自己資本)	1,595	1,587	▲8	

自己資本比率	16.0%	15.9%	▲0.1%	
D/Eレシオ	1.3倍	1.3倍	0	

2019年度1Q 新造船受注内訳 (三井E&S造船) (単位: 隻)

	受注 (累計)	引渡 (累計)	受注残
一般商船	0	1	20
艦船・官公庁船	0	0	9
合計	0	1	29

船用ディーゼル機関 (三井E&Sマシナリー)

	2018年度1Q累計		2019年度1Q累計	
	基数	馬力数 (万馬力)	基数	馬力数 (万馬力)
受注	49	92	87	162
売上	46	123	54	109
受注残	136	320	168	317
生産実績	39	98	55	104



MITSUMI E&S

社会に人に信頼されるものづくり企業であり続けます

To continue working as a company trusted by society and individual through products and services we offer

本資料のうち、当社の業績見通し、目標、計画、戦略等には将来に関する記述が含まれております。これらは現時点で把握可能な情報に基づき当社が合理的に判断した見通しであり、既知、未知のリスクや不確実性を含んでおります。従いまして、将来における当社の実際の業績または展開が大きく異なる可能性がございます。